

金沢市立小將町中学校  
平成29年度 学力向上の取組（1学期）

1 学力調査、県基礎学力調査などから見える自校の課題について

<p>(1) 全国学力・学習状況調査</p> <p>国語では、語彙力があり定型で文章を書くことはできるが、表現問題や比喻問題に課題がある。数学では、面積や体積などの単位の換算が苦手である。計算や文章題を上手に解く生徒は例年に比べ高い。</p> <p>(2) 県基礎学力調査</p> <p>社会では、関連付けて読み取り、その内容を表現する能力が高い。しかし、歴史的分野において基本的事象の理解が低い。</p> <p>理科では、火山噴火に関する理解や抵抗器の役割の理解はとても高い一方、化学反応式の理解や陸風についての理解が低い。</p> <p>英語では、応用問題に対応できる力もある一方基礎的な語彙に弱点が見られる。また長文を読み取り、表現する分野には課題が残る。状況に応じた応答などに関する知識が不十分である。</p> <p>(3) 県「評価問題」</p> <p>全体的に流れのある問題を読み取り、自分のことばで表現することが苦手である。</p>
---

2 自校の課題に対する改善策と検証について

	日々の授業で行う取組	授業以外で行う取組
重点的に行う取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習規律について共通理解・指導</li> <li>・ 言語活動の充実</li> <li>・ 交流活動の設定</li> <li>・ まとめ・振り返りの活用</li> </ul>	<p>【朝学習】 基礎的な内容の学習</p> <p>【終礼読書】 終礼前の10分間</p> <p>【補充教室】 夏休み前後</p> <p>【質問教室】 定期テスト前</p> <p>【家庭学習強化週間】 年間3回</p>
検証の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業アンケートの実施 (分析し、授業改善につなげる。)</li> <li>・ 教員の相互授業参観 (研究授業を実施し、改善・充実を図る)</li> <li>・ MKB 研究授業 (小学校と連携し、課題やまとめの工夫)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝学習では、振り返りテストを随時行う。</li> <li>・ 家庭学習強化週間は、学年ごとに目標時間を設定し、取り組む。</li> </ul>
検証の規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金沢型学習スタイルの流れや MKB の視点を参観授業や研究授業の整理会でのポイントとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝学習の振り返りテストで80点以上をとることができる。</li> <li>・ 家庭学習強化週間での勉強時間が、学年の目標時間を超えることができる。</li> </ul>

### 3 年間計画について

	日々の授業で行う取組	授業以外で行う取組
4月		【朝学習・終礼読書】 【学力調査分析】 ・県（3年生）の調査を各教科で採点し、課題を洗い出す。
5月	・定期テストの結果分析 【授業参観】	【学力調査分析】 分析結果の共通理解 ・成果と課題についてその要因を考察 ・課題について具体策を決定 【質問教室】
6月		・小中合同授業研究会 ・研究授業（要請訪問）実施
7月	・定期テストの結果分析 【生徒授業アンケート実施】 ・各設問から分析 ・具体策を決定	【家庭学習強化週間】 【質問教室】
8月		【補充教室】 ・各学年で不安のある生徒の基礎・基本の定着を図る。
9月		【朝学習・終礼読書】
10月	・定期テストの結果分析	【家庭学習強化週間】 【質問教室】
11月	【授業参観】	・研究授業（要請訪問）実施
12月	・定期テストの結果分析 【生徒授業アンケート実施】 ・各設問から分析 ・具体策を決定 【検証】	【質問教室】 【評価問題分析】 ・県（2年生）の調査を各教科で採点 ・傾向と課題を把握 ・分析結果を共通理解し指導する。
1月		
2月	【授業参観週間】	【家庭学習強化週間】
3月	・定期テストの結果分析 【検証】	【質問教室】